

保障措置実施に係る事業者連絡会

5-1. 国レベル保障措置アプローチの見直しについて －取得経路分析等に基づく査察活動の決定方法と標準化－

原子力規制庁 保障措置室

2023年3月9日

中島 真司

➤ Undeclared (未申告活動の検知)

- 国全体において未申告の核物質及び原子力活動を検知

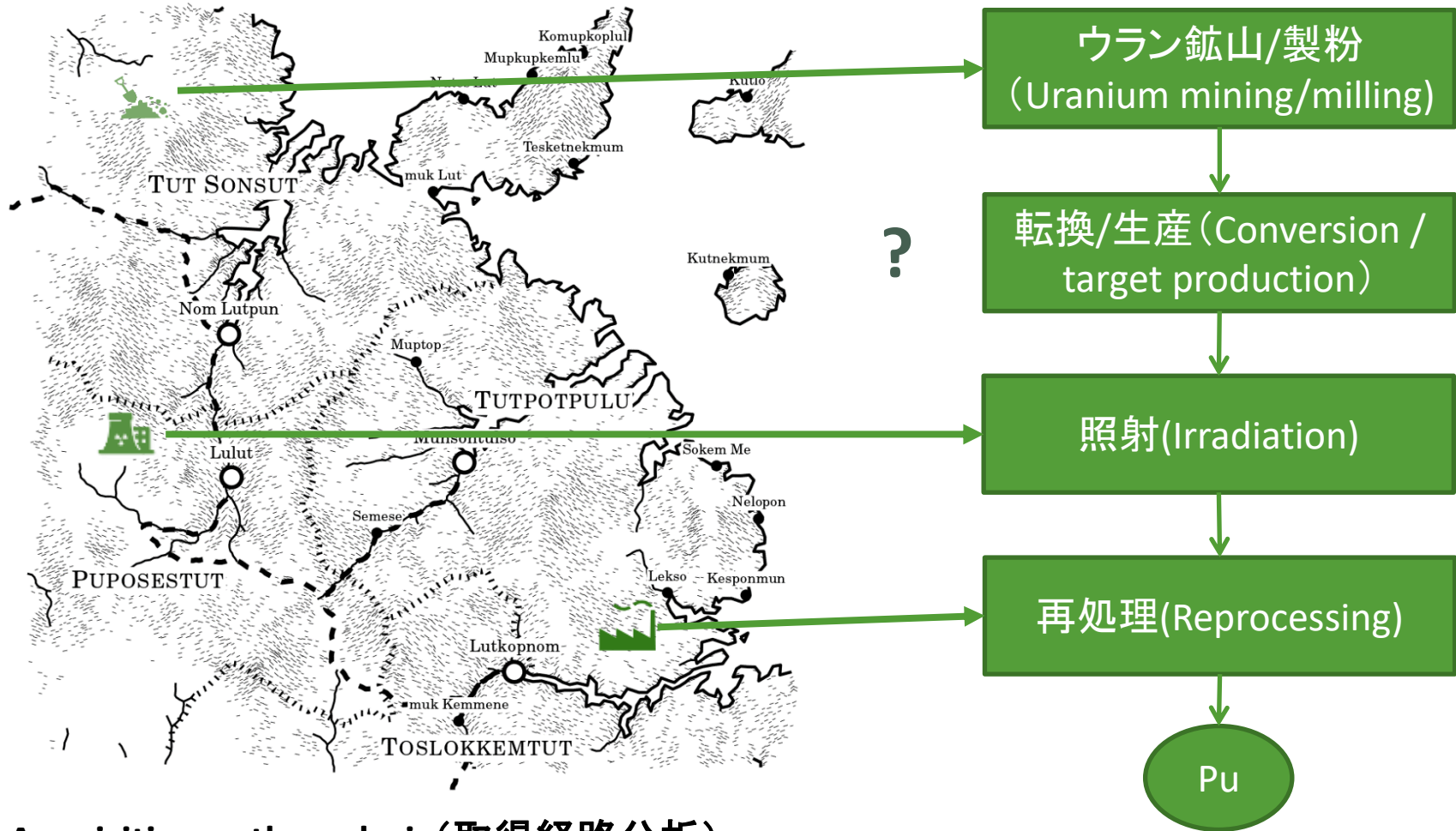
➤ Misuse (不正使用の検知)

- 申告された施設及びLOFにおける未申告の核物質の生産もしくは利用を検知

➤ Diversion (転用の検知)

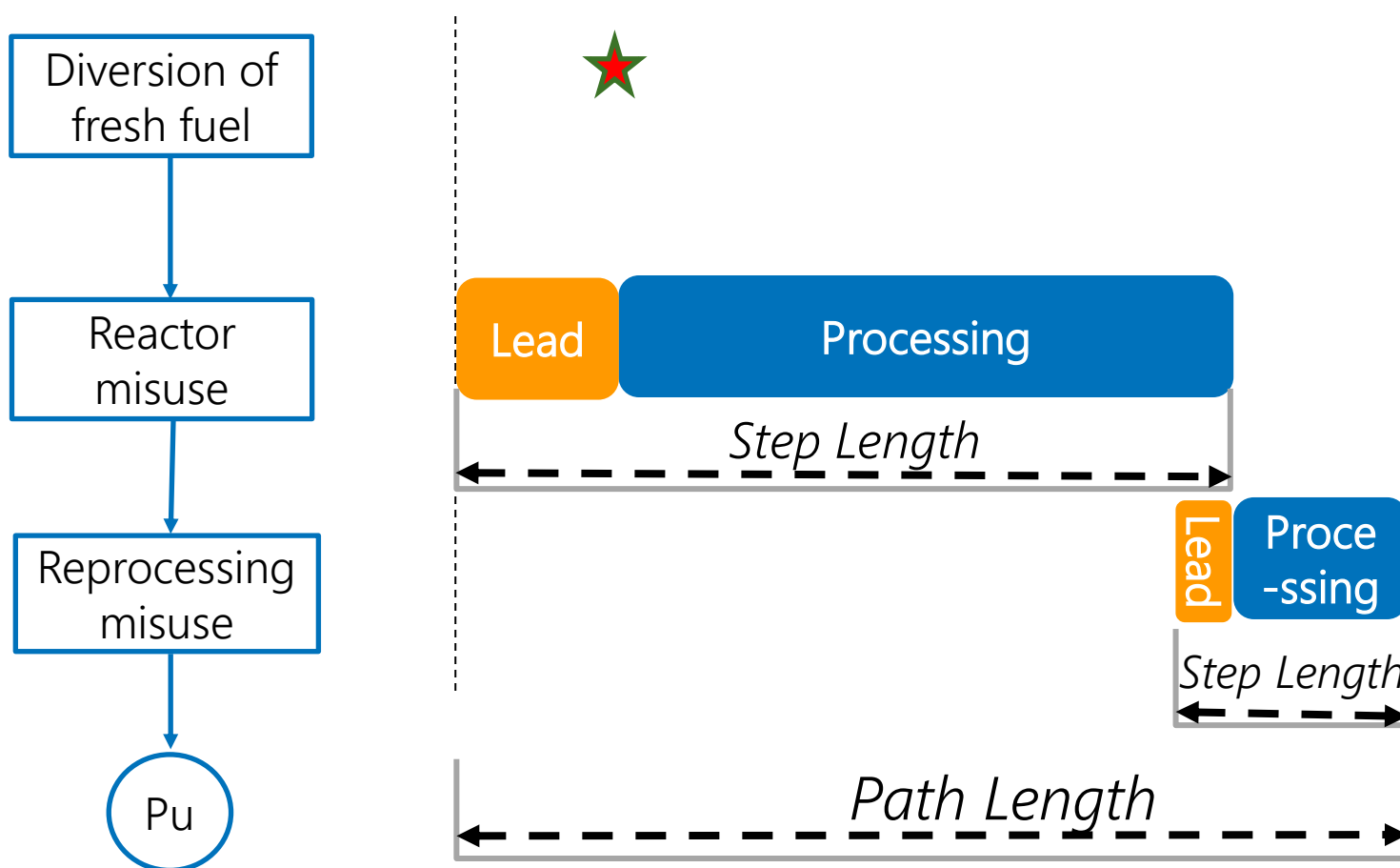
- 申告された施設及びLOFにおける申告された核物質の転用を検知

Acquisition path analysis (APA)



Acquisition path analysis (取得経路分析)

国の情報に基づく核爆発装置の製造に使用可能な核物質(プルトニウム、高濃縮ウラン)を入手するためのすべての取得経路又は取得戦略の分析



Path Length: APAに基づく核爆発装置の製造に使用可能な核物質を入手するための時間

- 技術的に可能な核爆発装置の製造に使用可能な核物質（プルトニウム、高濃縮ウラン）の取得経路分析に沿ったあらゆる活動の検知と抑止に対して設定される目標
- (例)
 - 申告されたウランの転用の検知
 - 照射用ターゲット(集合体等)の未申告製造の検知
 - ターゲットの照射のための施設の誤用(Misuse)の検知
 - 照射済ターゲットの未申告再処理の検知

What are performance targets? “how hard and often to look”

